

## 「歯科口腔外科手術時のPRP療法を受けられる患者様に対する説明・同意書」

シティタワー神戸三宮歯科院長 杉岡伸悟

### (1) 歯科口腔外科手術時のPRP療法について

歯は歯槽骨（しそうこつ）という骨に支えられていますが、ムシ歯や歯周病などが原因で、歯槽骨は多くの場合吸収します。歯がない部分への治療法として、インプラントという人工歯根を植立する方法がありますが、歯槽骨が少ない場合、この治療法が困難となります。従来は患者様ご自身の骨移植などで歯槽骨を補っていましたが、ご負担が大きく、それに代わるものとして、PRP療法が挙げられます。患者様の血液を10-40mL採取し、採取した血液を遠心分離にかけて、多血小板血漿（PRP）を取り出し、生体材料（人の骨と同じ成分であるリン酸カルシウムでできたもので、すでに臨床で広く使われているものです。これは時間と共に少しずつ吸収されて、ご自身の骨に置き換わっていきます）とともに、インプラント手術部位に添加する方法です。このPRPは、血小板を多く含む血漿成分であり、栄養・成長因子の役割を果たすとともに、ゲル状なので材料の固定も容易であり、骨が置き換わる足場にもなります。使用するPRPも、ヒトに害があるものが含まれていないことが確認されています。

### (2) 歯科口腔外科手術時のPRP療法の実施により予期される効果と危険について

手術時にPRPを用いることにより、創傷治癒の促進、止血効果、組織再生能、術後の疼痛軽減が図れると考えられます。近年、医科（とくに整形外科・皮膚科・形成外科など）領域においても、広く臨床応用されています。この手法はご自身の血液をその場で採取し用いるため、アレルギーがなく安全かつ効率的に良好な結果の得られる手法です。危険性はありません。

### (3) PRP療法以外の治療法のご紹介と他の治療法により予期される効果・危険について

PRP療法を用いない場合で、骨再生が必要な患者様には前述のようにご自身の骨（腸骨・腓骨・下顎骨など）を手術時に採取し、それを移植する方法があります。直接自家骨を移植するので、治療の有効性はPRP療法より高いですが、お身体への影響が非常に大きく、症例によっては入院や全身麻酔が必要です。さらに、採骨部位の合併症（痛み・腫れ・変色・神経障害など）も起こる可能性があります。

### (4) PRP療法を受けるかどうかについて

この治療法を受けられるのは患者様の自由意思であり、ご同意があることが前提です。さらにこの治療法を選択なさらない場合でも、当院ではPRP療法以外の治療法で、最大限の努力を払うことをお約束いたします。また、一度治療にご同意された後でも、途中で治療を中断したい場合は、いつでも中止可能です。

(5) PRP療法を受ける患者様の個人情報の保護について

PRP療法を受けられる患者様の個人情報は保護されます。ただし、再生医療等の安全性の確保等に関する法律に基づき、厚生労働省への報告に際しては、情報を提供しなければなりません。ご理解いただきますようお願いいたします。また、患者様のご同意の上で個人を特定せずに、学会や論文に関連した治療成果を公表させていただく可能性があります。

(6) PRP療法の実施に係る費用について

PRP療法、インプラント手術ならびにその後の補綴装置に関する費用については、治療費として患者様にご負担いただきます。

同 意 書

シティタワー神戸三宮歯科院長 杉岡伸悟殿

私は歯科口腔外科手術時のPRP療法に関して必要な理由、方法、効果、危険性と合併症、代替手段、実施しない場合の予後等について十分な説明を受け、納得しましたので実施に同意します。なお、上記の診療行為中、予期しない生命にかかわるような緊急事態が発生した場合は、必要と判断した処置を行うことも同意します。

平成 年 月 日

患者住所：

患者氏名：

印

\* 親族等住所：

\* 親族等氏名：

印\*

(患者との続柄： )

(\*患者本人が未成年者、または親族等の同意が必要な場合に記載して下さい)

シティタワー神戸三宮歯科院長 杉岡伸悟  
〒651-0095 神戸市中央区旭通4-1-2-103  
TEL: 078-855-3790 FAX: 078-855-3791